



【肺扁平上皮ペムブロリズマブ+CBDCA+PTX療法について】  
(キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン)



様



コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
イメンドカプセル	吐き気止めです	1日1回 内服																						
グラニセトン注 デキサート注 ポララミン注 ファモチジン注	副作用を抑える薬です	30分																						
キイトルーダ注(200mg/body)	抗がん剤です	30分																						
パクリタキセル注(200mg/m2)	抗がん剤です	3時間																						
カルボプラチン注(6・GFR+25)mg	抗がん剤です	60分																						
デカドロン錠	吐き気止めです	朝 内服							1回2錠															

😊 **治療による副作用** :注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	過敏症	かゆみや顔のほてり、じんま疹、脈が速い、息が苦しいなどの症状が出た場合はお知らせください。																					
	食欲不振・吐き気	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	筋肉痛・関節痛	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																					
	口内炎	口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																					
	手足のしびれ	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出る場合があります。																					
	便秘	水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																					
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					
	肝機能低下	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																					

免疫関連有害事象:別紙参照

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。  
本資料は参考としてお使いください

国家公務員共済組合連合会  
大手前病院



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。